

パリの日欧模擬裁判～証拠収集 ／知的財産高等裁判所前所長・弁護士 設樂 隆一 1

【知財訴訟の論点】

1 特許法102条3項の損害認定 ／大阪高等裁判所部総括判事 山田 知司 14

2 特許法102条1項ただし書の事情および同条2項の
推定覆滅事由 ／東京地方裁判所判事 天野 研司 23

米国における発明の非開示の利点に関する主張とその参酌(上)
～米国判例法の歴史と IFF アプローチ～ ／特許庁審査第二部審査官 宮崎 賢司
特許庁審査第三部審査官 神野 将志 32

特定農林水産物等の名称の保護に関する法律の改正 ／農林水産省食料産業局知的財産課法令担当専門官 栗津 侑 42

TPP 協定整備法による確約手続の導入 ／公正取引委員会事務総局経済取引局企画室総括係長 多賀根 健 48

〔特報〕 日欧知的財産司法シンポジウム2016

——エンフォースメント戦略の道しるべ～侵害と有効性の判断を考える——

1 日欧知的財産司法シンポジウム2016の概要（開催報告） ／特許庁審判部審判課企画班長・審判官 清水 祐樹 54

2 侵害と有効性の判断の交錯についての評価と将来 ／知的財産高等裁判所前所長・弁護士 設樂 隆一 58

3 分離審理(Bifurcation)の将来 ／ドイツ連邦最高裁判所第10民事部総括判事 ペーター・マイアー＝ベック 62
(翻訳：元知的財産高等裁判所判事・弁護士 三村 量一・元特許庁審判官・弁理士 加藤志麻子)

4 ドイツにおける特許無効手続 ／ドイツ連邦特許裁判所長官 ベアーテ・シュミット 66
(翻訳：元知的財産高等裁判所判事・弁護士 三村 量一・特許庁審判部審判課企画班長・審判官 清水 祐樹)

判例研究

◇展示会への出展品の形態模倣と不正競争防止法2条1項3号
〔スティック形状加湿器事件 知財高判平28・11・30〕 ／京都女子大学教授 泉 克幸 73

シリーズ 種苗法の国際比較

1 各国の植物品種保護制度 ／種苗法研究会 138
(代表：滝井朋子・芹田幸子・加藤幸江・苗村博子・中務尚子・福田あやこ・塩田千恵子・寺田明日香)

最新知財判例紹介 (平成28年9月～平成29年2月)

75号掲載判例索引 85

〔高裁〕26件 〔地裁〕46件 86

〈リレー連載コラム〉ある日の知財弁護士#25

弁護士知財ネットの事務局として／星 大介 144